

## もくじ

1	本書の使いかた	1
2	浴室暖房のシステム	1
3	安全のための注意	2
4	各部のなまえ	7
5	冬期の凍結による破損予防について	8
6	長期間使用しないとき	9
7	日常の点検とお手入れ	9
8	故障かな?と思ったら	10
9	故障表示	11
10	アフターサービスについて	12
11	仕様	13
12	用語集	14
13	Safety Precautions	15
14	Name of Parts	20
15	保証書	22

## 取扱説明書

### ／浴室暖房機

浴室暖房用放熱機：BKU-2

浴槽のエプロン：PB-1122GMWA/N86 ヨウエプロン・PB-1122GVWA/N86 ヨウエプロン・  
PBD-1002GA/L11 ヨウエプロン

(浴槽 PB-1122GMWAR(L)/N86・PB-1122GVWAR(L)/N86・PBD-1002GAR(L)/L11 の場合はそれらのエプロン部分)

このたびは、浴室暖房機をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

この取扱説明書には、浴室暖房機を安全に正しく使用していただくために必要な注意事項、使用方法が記載されています。本製品を使用する前によく読み、十分に理解した上でご使用ください。

この取扱説明書はいつでも使用できるように大切に保管し、使用方法がわからないときにお読みください。

浴室暖房用放熱機の保証書は22ページにあります。お買い上げ日、販売店名、保証内容などをよく確認し、大切に保管してください。(エプロンの保証内容については、浴槽の保証書をご確認ください)

来客者などが機器を使用するときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。

# 1

## 本書の使いかた

本書は、浴室暖房機の取り扱いについてを記載しています。

初めてお使いになるときには、ひと通りお読みください。使い方が分からなくなったときは、表紙の「もくじ」から該当する項目を探して、そのページをご覧ください。

※ガスふろ給湯器の取り扱いについては、ガスふろ給湯器の取扱説明書を参照してください。

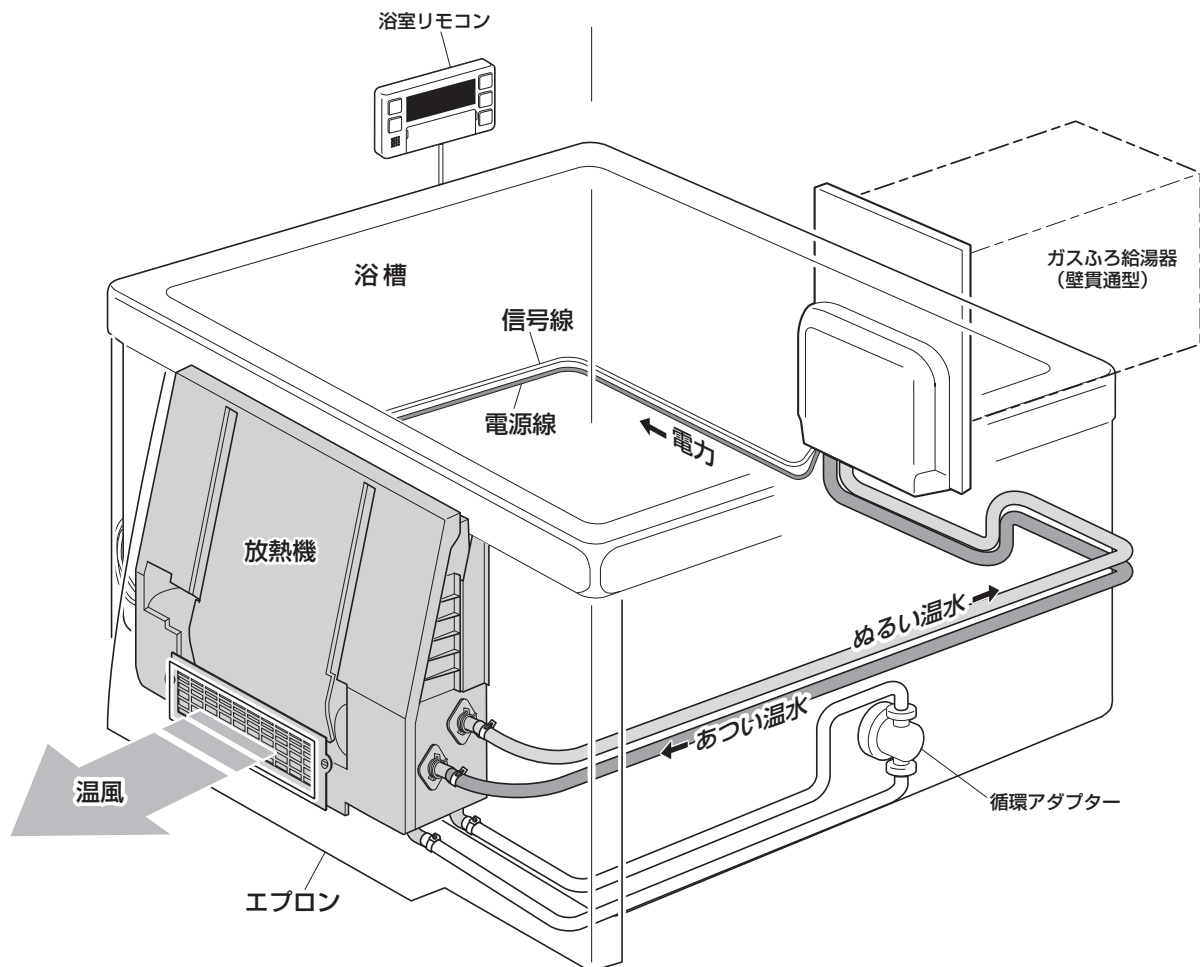
※浴室暖房の操作については、リモコン取扱説明書を参照してください。

# 2

## 浴室暖房のシステム

この製品は、ガスふろ給湯器のおいだき機構を利用して暖房用の温水を作り、放熱機内を循環させ、放熱機から送風することで温水の熱を利用して温風を出し、浴室暖房を行います。

たとえば、寒い季節の入浴前に浴室をあたためておけば、居室と浴室の温度差を小さくすることができます。放熱機とエプロンで浴室暖房機を構成します。





適合ガスふろ給湯器／

壁貫通型ガスふろ給湯器

KG-S816RFWHC-RAK・KG-S816RFCHC-RAK・EHOLB-E1600AQK・EHOLB-E1600AQK-C

# 3 安全のための注意

この取扱説明書では、誤った取り扱いによる危害・損害の程度を次のように区分しています。お客さまや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容は下図の通りです。よく理解して正しくお使いください。

 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
<b>お願い</b>	この表示は本機器を安全・快適に使うため、是非理解していただきたい事柄を示しています。

## 絵表示の意味



一般的な危険  
警告  
注意



高温注意



一般的な禁止



触れないこと



分解禁止



必ず行うこと



必ずアース線を  
接続する

## 日頃から気をつけてください

### 警告



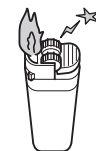
#### 引火、爆発のおそれのあるものを置かない

- 浴室内に引火しやすいもの（ベンジン・ガソリンなど）やスプレー缶やカセットコンロ用のボンベなどを置かないでください。火災や爆発のおそれがあります。



#### 機器に火気を近づけない、機器周辺で火気を使用しない

- 火災や故障の原因となります。



#### 異常音、臭気など異常を感じた場合はただちに運転を中止する

- 停止後、「故障かな?と思ったら」(10 ページ) に従って処置をしてください。



#### 地震・火災など緊急の場合の処置

- 地震・火災など緊急の場合はただちに使用を中止し、ガスふろ給湯器の取扱説明書に従ってガスふろ給湯器にも必要な処置をしてください。

## ⚠ 注意



### 用途について

- 浴室の暖房以外の用途には使用しないでください。  
これ以外の用途に使用すると、思わぬ事故の原因となります。
- 浴室内の衣類乾燥に使用することはできません。浴室に衣類等を干しているときは、暖房運転をしないでください。ほこりが放熱機の熱交換器に詰まり、故障の原因となります。



### 温風吹出し口に紙・布などの異物を入れない、ふさがない

- 故障の原因となります。



### 運転中にエプロンを外したり、温風吹出し口に指や棒を入れない

- 運転中は、内部でファンが高速回転しています。けがややけど、故障の原因となります。



### 凍結予防のため電源を切らない

- 冬期には、ガスふろ給湯器の電源を「切」にしないでください。凍結予防運転ができなくなり機器が破損することがあります（ガスふろ給湯器の取扱説明書もご覧ください）。
- ※ 凍結による破損を予防するため、浴室暖房機が停止中でもガスふろ給湯器が温水循環ポンプを自動的に運転し、配管内に温水を循環させます。
- ※ 長期間使用しないときや、ガスふろ給湯器の水抜きをするときは、電源が「切」になるため、放熱機の水抜きをしてください。



### 子供に対する注意

- 小さなお子様だけで機器の使用や入浴をしないよう注意してください。
- 小さなお子様がリモコンで遊んだり、いたずらをしないよう注意してください。  
思わぬ事故や故障の原因となります。



### ペットの排せつ物を付着させない

- ペットの排せつ物が付着すると、機器の故障の原因となります。  
ペットの排せつ物が付着した場合は、すみやかに水で洗い流してください。

## お願い



### この機器が適合する製品以外には使用しない

- 事故や故障の原因となります。



### 雷時の注意

- 雷が発生したら、すぐに使用をやめ、ガスふろ給湯器の漏電ブレーカーをコンセントから抜いてください。雷による一時的な過電流で電子部品を破損することがあります



### この製品は家庭用です

- 業務用のような使用頻度の高い使い方をすると機器の寿命を短くします。



### 長期間使用しないとき

- 水抜きをしてください。9 ページ「長期間使用しないとき」を参照してください。

## 設置について

### 警告



#### 浴室以外には取り付けない

- 室温が上昇し、壁や天井の変色、はがれ、可燃性ガスを含んだスプレー缶の発火・爆発などの原因となります。
- 車両や船舶などに搭載すると思わぬ事故の原因となります。



#### 工事は資格必要

- 機器の設置・移動および付帯設備工事は専門の資格・技術が必要です。工事は必ずお買い上げの販売店または全国フリーダイヤルに依頼してください。



#### 改造・分解禁止

- 絶対に改造・分解は行わないでください。改造・分解は思わぬ事故や火災、故障の原因となります。



#### アース必要

- この機器はアースが必要です。アースされていることを確認してください。アースが不完全な場合、機器の故障や漏電による感電のおそれがあります。ご不明な点は販売店にご相談ください。

### 注意



#### 他のサウナ機器とは併設しない

- 同じ浴室内への設置はしないでください。機器の故障の原因となります。

### お願い



#### 温泉水や自家用井戸水を使用しない

- 水質によっては、機器内や配管内部に異物が付着するなど耐久性を損なう場合があります。

## 浴室暖房をするとき

本製品は、入浴前に浴室を暖めておくことを主目的とした暖房機器です。  
入浴時に暖房運転する場合は、温風に長時間直接当たらないよう注意してください。

 警告

## 人が浴室内にいるときに暖房する場合は、温風に長時間直接当たらない

- 長時間にわたり直接温風を身体に当てると、脱水症や低温やけど、体調悪化や健康障害の原因になります。特に次のような方が使用する場合は、まわりの人が注意してください。
  - ・ 乳幼児や子供、病気やけがなどにより自分の意思で体を動かさない方
  - ・ 疲労が激しい方
  - ・ 皮膚の弱い方
  - ・ 皮膚感覚の弱い方
  - ・ お年寄り
  - ・ サウナが体質的に合わない方
  - ・ 温風が身体にあたることを好まない方
- 温風が身体に直接当たるのを避けることが困難な場合は、暖房運転を停止してください。

 注意

## 暖房運転中や、運転後しばらくは、温風吹出し口やその周りに触れない

- やけどの原因となります。

## お願い



## 金属を身につけない

- 金属製などのアクセサリ（ネックレスやピアス、時計など）やメガネは、暖房運転中に高温になるため、やけどの原因となることがあります。浴室暖房中に浴室に入るときには外してください。



## ポンプタイプの容器に入った液体（シャンプーなど）は、容器内の温度が上がると空気が膨張して押し出される場合があります



## 熱により変形・損傷しやすいものは浴室内に置かない

- 暖房運転時は浴室内が高温になる場合があります。
- クリーム・ゼリー状の化粧品類は人体の体温になじみやすくなるように作っているため、体温以上の温度になると変質するおそれがあります。



## 動植物に温風を直接当てない

- 動植物に悪影響を与える場合があります。

## お手入れの際には

エプロンのお手入れ方法と注意事項については、浴槽の取扱説明書を参照してください。

### 注意



#### お手入れ前には必ず暖房運転を停止する

- 暖房運転中は内部でファンが高速回転しています。けがややけど、故障の原因となります。



#### エプロンを外して暖房運転しない

- 故障の原因となります。



#### 放熱機やリモコンに故意にお湯や水をかけない

- 思わぬ事故や故障の原因となります。



#### 放熱機やリモコンに浴室用洗剤、防カビ剤、塩素系薬剤、殺虫剤、アルコールなどを付着させない

- サビ、故障の原因になります。  
樹脂部分に付着したまま放置すると、ひび割れや変色の原因になります。  
万一、付着したときはすぐに水でぬらし、かたく絞った布で拭き取ってください。

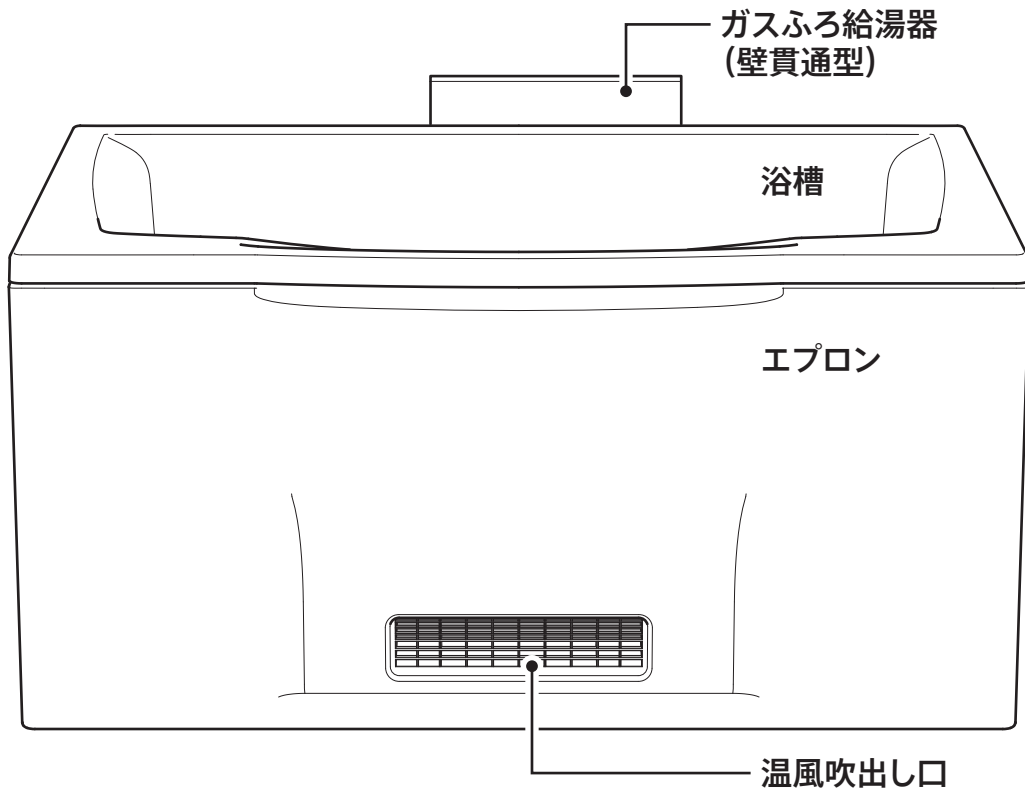


#### 機器のお手入れは手袋など指先を保護し、機器が十分冷えてから行う

- けがややけどをするおそれがあります。

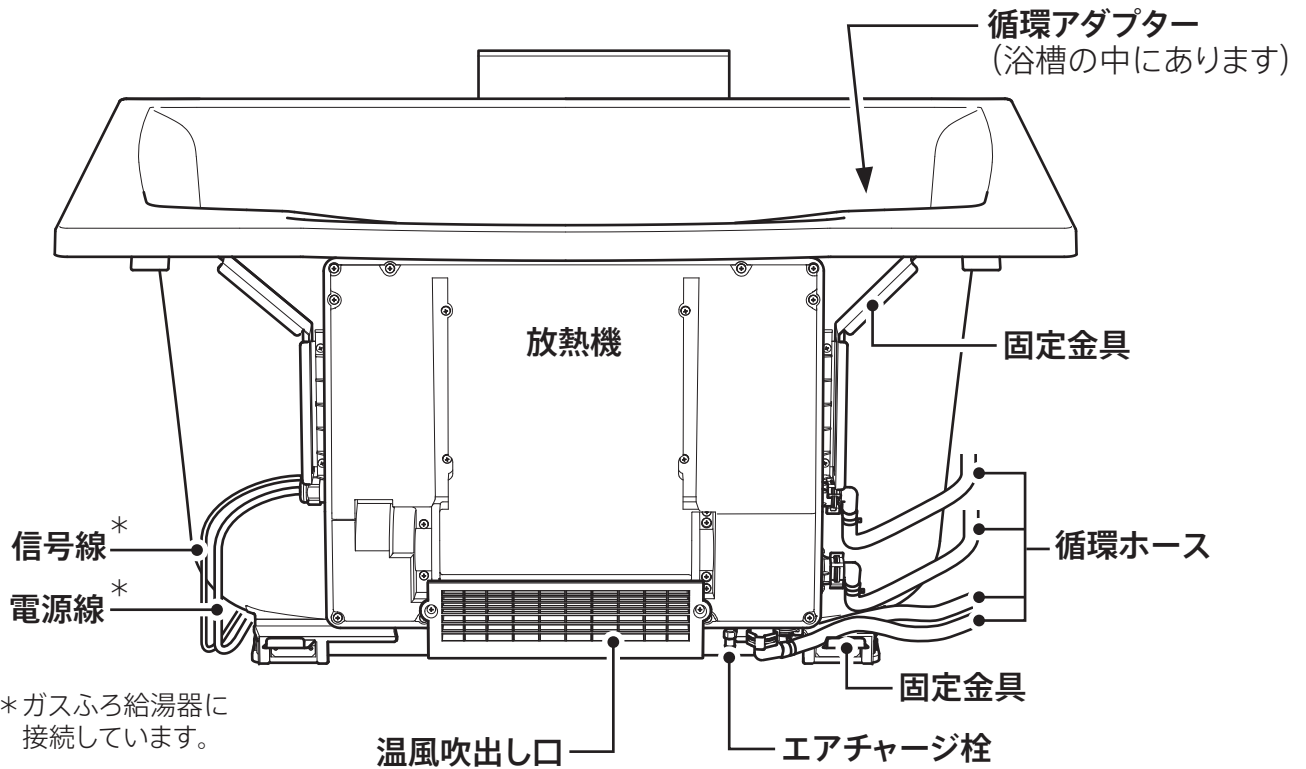
# 4

## 各部のなまえ



### 〈浴槽のエプロンを外した状態〉

※エプロンの取り扱いについては、浴槽の取扱説明書を参照してください。



\*ガスふろ給湯器に接続しています。

● 図は例です。浴槽や固定金具の形状、また配線・配管の取り回しが図とは異なることがあります。



# 5

## 冬期の凍結による破損予防について

暖かい地域でお使いのお客様も、必ずお読みください。

凍結予防方法は2通りあります。ガスふろ給湯器に実施する凍結予防方法により異なります。

※ガスふろ給湯器の取扱説明書を必ず参照してください。

ガスふろ給湯器の凍結予防方法が

**対策－1…凍結予防ヒーターによる方法** か

**対策－2…給湯栓から水を流す方法** の いずれかの場合

なにもしないでください。

※浴室の温度が下がると、ガスふろ給湯器が自動的に放熱機に温水を循環させ、循環ホースと放熱機の凍結予防をします。

注) 停電や断水になると凍結予防運転ができません。冬期に停電や断水のおそれのある場合は、放熱機、ガスふろ給湯器とも「水抜きによる方法」を実施してください。

ガスふろ給湯器の凍結予防方法が

**対策－3…水抜きによる方法** の場合

**放熱機の水抜きを行ってください。**

※水抜きは必ず、放熱機→ガスふろ給湯器の順番で行ってください。

※リモコンの取扱説明書も必ず参照してください。

① リモコンの運転スイッチを押して「切」にする。

② 浴槽のエプロンを取り外す。

※エプロンの取り外しかたは、浴槽の取扱説明書を参照してください。

③ リモコンの暖房スイッチを3秒間押し続ける。

リモコンの表示画面に水抜き表示「CCC」が現れます。

④ 放熱機のエアチャージ栓をゆるめる。(右図)

循環アダプターから排水されます。

※エアチャージ栓は、放熱機の向かって右下にあります。

※手順③で暖房スイッチを押してから3分以内にエアチャージ栓をゆるめてください。

水抜きは約5分で終了します。リモコンの表示画面から「CCC」が消えたら、水抜きは終了です。

リモコンの取扱説明書もご参照ください。

⑤ 放熱機のエアチャージ栓を閉め、

浴槽のエプロンを元通り浴槽に取り付ける。

※エプロンの取り付けかたは、浴槽の取扱説明書を参照してください。

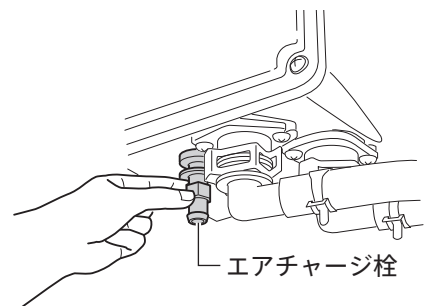
### ⚠ 注意

やけどに注意

- 水抜きは、機器が冷めてから行ってください。



水抜き表示



### ⚠ 注意

- エアチャージ栓を操作する際は、けがに注意してください。

## 5 冬期の凍結による破損予防について (つづき)

### 凍結したときの処置

ガスふろ給湯器の取扱説明書に従って処置し、解凍するのを待ちます。

解凍後、機器や配管から水漏れがないかよく確認してから使用してください。階下をぬらすと、近隣に迷惑をかけるだけでなく、多大な修理・補修費用がかかります。これらの費用はお客様の負担となります。

水漏れなどの異常に気づいたときは、全国フリーダイヤルにご相談ください。

## 6 長期間使用しないとき

長期間使用しないときは、放熱機の水抜きをしてください。

ガスふろ給湯器の取扱説明書も必ずご参照ください。

水抜きの方法は、8ページの「冬期の凍結による破損予防について」を参照してください。

## 7 日常の点検とお手入れ

**放熱機は、日常のお手入れは不要です。**

放熱機の汚れが気になるときや、浴槽下のお手入れをするときは、暖房運転を停止してリモコンの運転スイッチを「切」にし、放熱機が冷めるのを待ってから汚れを拭き取ってください。

- エプロンの取り外しや取り付けについては、浴槽の取扱説明書をご参照ください。
- お手入れの際には、手袋などで手を保護してください。
- 放熱機の固定金具でけがをしないよう注意してください。
- 循環ホースや電線、信号線をつぶしたり傷つけたりしないよう注意してください。
- 放熱機の表面が汚れたときは、台所用中性洗剤（野菜・食器洗い用）を含ませた布で軽く拭き取ってください。台所用中性洗剤（野菜・食器洗い用）以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールまた塩素系・酸素系の洗浄剤や、たわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたりキズがつきます。
- 放熱機には、水をかけないでください。

エプロンの日常のお手入れについては、浴槽の取扱説明書を参照してください。

## 8

## 故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に次のことを確認してください。

## 音

暖房スイッチを押すと、  
シャラシャラ・カリカリ  
という音がする

循環ホース内の水に溶け込んでいた空気が泡になったり、気泡が抜けたりする際の音です。5分程度続くことがあります。

暖房スイッチを押すと循環  
アダプターからお湯が  
出る

放熱機の配管内に空気が入っていると暖房ができないため、配管内の水を入れ替えて空気を追い出すために循環アダプターから約4リットルのお湯（水）を排出します。  
また、72時間以上湯はりや浴室暖房を使っていないときにも、配管内の水を循環アダプターから排出します。異常ではありません。

暖房スイッチを押しても  
すぐに暖房が始まらない

暖房配管内の温水の温度が低い場合は、冷風が出てくるのを防ぐため放熱機内の水の温度が十分に上がるまで送風しません。温風が出てくるまでに2分程度かかることがあります。

暖房中においだしをする  
と、暖房が停止すること  
がある  
おいだし運転中に暖房ス  
イッチを押しても、暖房  
が始まらないことがある

浴槽のお湯の温度が低い場合は、機器はおいだし運転を優先します。その場合、温風が出てこなくなることがあります。おいだし運転をして浴槽のお湯の温度が35℃以上になると温風が出てきます。

## 暖房・放熱機の動作

浴室暖房運転中に自動ス  
イッチを押したり、予約  
運転の操作をすると、暖  
房が停止する

浴室暖房運転中に自動スイッチを押したり、予約運転の操作をすると、機器（ガスふろ給湯器）は「自動（または予約）運転と連動して暖房運転する」操作がされたものと認識します。その場合、機器は、湯はり完了時に暖房運転するよう待機するため、それまで行っていた暖房運転が停止します。また暖房運転設定時間もリセットされます。

暖房スイッチを押して暖  
房を止めたのに、すぐに  
暖房が止まらない

浴室暖房中は放熱機内および配管内のお湯が高温になっています。おいだしやたし湯をした際に循環アダプターからあついお湯が出るのを防ぐために1～5分程度ファンを回して放熱機内を冷まします。異常ではありません。

暖房運転中に温風の温度  
が低くなる（または温風  
が止まる）などし安定し  
ない

暖房運転中に、給湯やシャワーを使用していませんか？暖房の温風の温度が低くなったり、温風が止まったりすることがあります。また、暖房運転中に、浴室内の気温が50℃に達していることを放熱機が検知すると、温風を一時停止します。浴室内の気温が48℃を下回ると温風が出てきます。

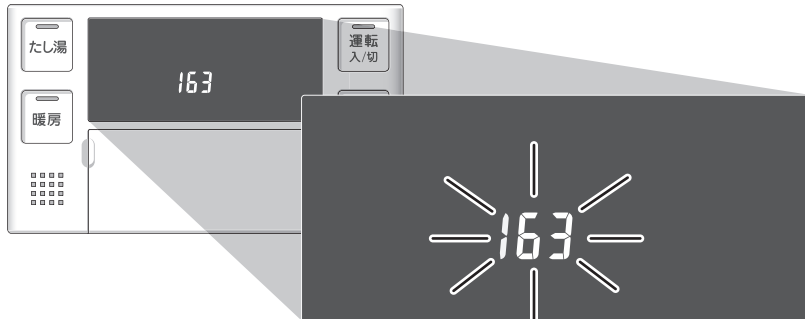
暖房運転の残り時間表示  
分が経過しない内に、暖  
房運転が終了した

リモコンの、暖房運転の残り時間表示はめやすです。暖房運転の制御はガスふろ給湯器が行っているため、暖房終了のタイミングがリモコンの表示と若干ずれることがあります。

# 9

## 故障表示

放熱機が故障すると、リモコンの表示画面の時刻表示部に下記のような故障表示が点滅します。下記以外の故障表示については、ガスふろ給湯器の取扱説明書を参照してください。



故障表示	異常の内容	故障表示のリセット方法	修理するまでに使用できる機能
163	室温高温異常	リモコンの運転スイッチを「切」にしてから「入」にする。	給湯・湯はり・暖房 (暖房は10分間のみ)
173	暖房配管漏れ検知		給湯・湯はり
3 13	室温サーミスタの断線・短絡		
3 23	暖房サーミスタの断線・短絡		給湯
3 33	ふろ温度サーミスタの断線・短絡		
5 73	ふろ行き切替弁異常		
5 83	ふろ戻り切替弁異常		給湯・湯はり
6 23	暖房ファン異常		
7 13	電装ユニット異常		①リモコンの運転スイッチを「切」にする。 ②漏電ブレーカーをコンセントから抜いてから差し込む。 ③リモコンの運転スイッチを「入」にする。
7 50	暖房端末切替通信不良・信号線の断線	リモコンの運転スイッチを「切」にしてから「入」にする。	使用できません。

上表の故障表示が点滅した場合、故障表示をリセットすれば、暖房以外のガスふろ給湯器の機能の一部は使用することができます。

しかし、これらの表示が点滅した場合は、お早めにお買い上げの販売店または全国フリーダイヤルに修理を依頼してください。

# 10 アフターサービスについて

アフターサービスはお買い上げの販売店または全国フリーダイヤルへお気軽にお申し付けください。

## ■ サービスを依頼される時

- まず 10 ページの「故障かな?と思ったら」と 11 ページの「故障表示」をご確認ください。確認のうえそれでも不具合がある、あるいはご不明な場合は、ご自分で修理なさらないで、必ずガス栓、給水元栓を閉じ、ガスふろ給湯器の漏電ブレーカーを抜いてから、お買い上げの販売店または全国フリーダイヤルにご連絡ください。
- アフターサービスをお申し付けのときは、次のことをお知らせください。
  - 1 お名前・ご住所・電話番号
  - 2 品名 (BKU-2)  
※ ガスふろ給湯器の品名も、ガスふろ給湯器の取扱説明書をご参照の上、ご確認ください。
  - 3 現象 (リモコン表示部の状態または故障表示番号などできるだけ詳しく)
  - 4 訪問希望日・時

※ お客様からご連絡頂く氏名や住所等の個人情報は、商品の点検修理にのみ利用し管理いたします。なお、これらの業務に携わる協力会社へもお客様の個人情報を開示することがありますが、弊社と同等の管理を行ないます。

## ■ 保証について

- 浴室暖房用放熱機の保証書は 22 ページにあります。「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめになり、保証内容をよく読んでください。
- エプロンの保証内容については、浴槽の保証書をご確認ください。
- 保証期間経過後の故障については、修理により製品の機能が維持できる場合、ご希望により有料で修理いたします。

## ■ 機器を移転するとき

- この浴室暖房機は、1 ページに記載のガスふろ給湯器にのみ接続が可能です。
- 電源電圧が一致しないときは電気工事店へ電源電圧の変更を依頼してください。
- 増改築などのために機器を移設される場合、工事には専門の技術が必要になりますので、必ず販売店または全国フリーダイヤルへご連絡ください。
- 移設・移転に伴う調整や工事の費用は有料です。

## ■ 補修用性能部品の保有期間について

- 本製品 (浴室暖房機) を構成する製品のうち、浴室暖房用放熱機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後 7 年です。
- 性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品です。

# 11 仕様

## 浴室暖房用放熱機

項目		仕様
品名		BKU-2
外形寸法		高さ 432.5 × 幅 561.5 × 奥行き 136 (mm) (配管接続口部を除く)
質量		6.1kg
電源		AC100V 50-60Hz
風量	通常運転	280m <sup>3</sup> /h
	静音運転	240m <sup>3</sup> /h
騒音	通常運転	48dB (A)
	静音運転	44dB (A)
消費電力	通常運転	20W
	静音運転	13W
	待機時	0.1W
暖房能力 (定格)		2.7kW (2300kcal/h) (給気温度 20℃)

## エプロン

項目		仕様
品名	PB-1122GMWA/N86 ヨウエプロン PB-1122GVWA/N86 ヨウエプロン PB-1122GMWAR/N86 ※ PB-1122GMWAL/N86 ※ PB-1122GVWAR/N86 ※ PB-1122GVWAL/N86 ※	PBD-1002GA/L11 ヨウエプロン PBD-1002GAR/L11 ※ PBD-1002GAL/L11 ※
外形寸法	高さ 511 × 幅 1100 × 奥行き 81 (mm)	高さ 514 × 幅 1000 × 奥行き 121 (mm)
質量	約 3kg	
材質	FRP	

※浴槽 PB-1122GMWAR(L)/N86、PB-1122GVWAR(L)/N86、PBD-1002GAR(L)/L11 の場合は、そのエプロン部分。

# 12 用語集



---

<b>あ</b>	<b>エアチャージ栓</b> (えあチャーじせん)	空気を取り込むための栓。 本機器では、水抜きのために放熱機内の水通路に 空気を取り入れるために設けています。	▶ 7・8 ページ
	<b>エプロン</b> (えぷろん)	浴槽の洗い場側のパネル。 本機器のエプロンは、放熱機を浴槽とエプロンの 間に設置するように設計されているため、専用で す。	▶ 1・8 ページ
<b>さ</b>	<b>循環アダプター</b> (じゅんかんあだぶたー)	浴槽の側面に取り付けられています。自動運転で 湯はりをする際には、ここから浴槽に注湯されま す。	▶ 8 ページ
	<b>循環ホース</b> (じゅんかんほーす)	自動運転で湯はりしたり、おいだきするときにお 湯や水の通路となる管。 本機器では、浴室暖房をするためにも使用します。	▶ 7 ページ
<b>な</b>	<b>熱交換器</b> (ねつこうかんき)	温度の高い物体から温度の低い物体へ熱を移動さ せるための部品。 本機器は、熱交換器を内蔵し、ガスふろ給湯器で 作ったお湯から熱を空気に移動して暖房します。	▶ 3 ページ
<b>は</b>	<b>放熱機</b> (ほうねつき)	放熱器 (一般的な) : 熱を発散するもの。 本浴室暖房機の温風発生装置を放熱機と呼びます。 内蔵しているファン (送風機) により、高温になっ た熱交換器に空気を通過させ、温風として吹き出 します。	▶ 1・8 ページ

---

# 13 Safety Precautions

In this manual, the degree of potential danger, injury and damage as a result of improper operation is indicated by the classifications below. Picture symbols are used to convey the safety information in order to prevent danger and injury to the customer and others and damage to property. These picture symbols are described below. Be sure that you fully understand their meanings before using the product.

 <b>WARNING</b>	This indicates a potentially hazardous situation which, if the displayed safety information is not followed, could result in death, serious injury or fire.
 <b>CAUTION</b>	This indicates a potentially hazardous situation which, if the displayed safety information is not followed, could result in an injury or property damage only.
<b>NOTICE</b>	This provides information that should be understood for using the product safely and comfortably.

## Meanings of picture symbols



General danger  
Warning  
Caution



Caution Hot  
Surface



Generally  
prohibited action



Do Not Touch



Disassembly  
prohibited



Mandatory



Always connect  
ground wire

## Regular Precautions

### **WARNING**



#### **Do not keep flammable or explosive items in the bathroom.**

- Do not keep readily ignitable materials (gasoline and other organic solvents), spray cans, portable gas burner canisters or other such items in the bathroom. They may cause a fire or explosion.



#### **Do not use open flames near the bathroom heater. Do not use anything that may generate sparks in the vicinity of the heater.**

- This may cause a fire or damage.



#### **If you hear any abnormal sounds, smell any foul odors or notice anything else unusual, stop operating the bathroom heater immediately.**

- After shutting down the bathroom heater, please consult with the dealer where you purchased the unit or call us at our nationwide toll-free number.



#### **What to do in the event of an earthquake, fire or other emergency**

- In the event of an earthquake, fire or other emergency, stop using the bathroom heater immediately, and take the necessary actions as well for the gas water heater by following the instructions in the operating manual of the gas water heater.



## CAUTION



### Applications

- Use this bathroom heater solely for bathroom heating applications. Using it for any other application may cause unexpected accidents.
- This bathroom heater cannot be used to dry clothes in the bathroom. When clothes or other items are being dried in the bathroom, do not run the bathroom heater. Dust may clog the heat exchanger of the radiator, possibly causing problems.



### Do not insert pieces of paper, rags or other foreign objects into the hot air outlet or block it by any other means.

- This may cause problems.



### While the bathroom heater is running, do not remove the front panel or insert your fingers, bars or rods into the hot air outlet.

- While the bathroom heater is running, its fan rotates at high speed inside. You may injure or burn yourself or other problems may occur if operation is not stopped.



### In order to prevent freezing, do not turn off the power of the gas water heater.

- In winter, do not turn off the power of the gas water heater. The heater will no longer be able to operate to prevent freezing, and it may become damaged. (Also refer to the operating manual of the gas water heater.)
- In order to prevent damage caused by freezing, the gas water heater runs the hot water circulation pump automatically to circulate hot water inside the pipes even while the bathroom heater is shut down.
- When the bathroom heater is not going to be used for a prolonged period of time or the water is to be drained off from the gas water heater, the power is set to "off" so proceed to drain off the water in the radiator.



### Exercising caution with children

- Ensure that small children do not use the bathroom heater or take a bath by themselves.
- Do not allow small children to play with the remote control or use it to cause problems. Unexpected accidents or problems may result.



### Ensure that the bathroom heater is kept free of waste from pets.

- If waste from pets is allowed to adhere to the bathroom heater, it may cause problems in the appliance. When waste from pets has adhered to the bathroom heater, rinse it off with water as soon as possible.

## NOTICE



### Use only products that are compatible with the bathroom heater.

- Use of any other products may cause accidents or problems.



### Caution during thunderstorms

- In the event of a thunderstorm, stop using the bathroom heater immediately, and disconnect the ground-fault circuit interrupter of the gas water heater from the power outlet. Lightning can cause power surges that may damage the electronic components.



### This product is for use in the home.

- If the bathroom heater is used very frequently—for instance, in commercial applications—its service life will be shortened.



### When the bathroom heater will not be used for a prolonged period of time

- Please consult with the dealer where you purchased the unit or call us at our nationwide toll-free number.

## Concerning installation

### WARNING



#### **Install the bathroom heater only in a bathroom.**

- In any other location, the room temperature will rise, causing the walls and ceiling to become discolored or peel and may cause any spray cans containing flammable gases to ignite or explode.
- Installing the bathroom heater in a vehicle or onboard a boat or ship, etc. may cause unexpected accidents.



#### **A qualified contractor is required to do the installation work.**

- Specialized qualifications and skills are required to perform the work of installing and moving the bathroom heater and of installing the ancillary units. This work must be done without fail by the dealer from whom the bathroom heater was purchased. You may also call our nationwide toll-free number (to have a qualified person dispatched).



#### **Remodeling and disassembly are prohibited.**

- Under no circumstances should the bathroom heater be remodeled or disassembled. Doing so may lead to unexpected accidents, a fire or other trouble.



#### **Grounding is required.**

- This bathroom heater must be grounded. Check that it has been grounded properly. Improper grounding may lead to problems in the appliance and to electric shocks caused by power leaks. If you are uncertain as to what to do, consult your dealer.

### CAUTION



#### **Do not install the bathroom heater together with other sauna equipment.**

- Do not install the bathroom heater in the same bathroom as other sauna equipment. This may cause problems in the appliance.

### NOTICE



#### **Do not use water from a hot spring or well water for use in the home.**

- Depending on the water quality, foreign matter may adhere to the inside of the bathroom heater or the insides of the pipes, possibly compromising their durability.

## When using the bathroom heater to heat the bathroom

The primary purpose of this bathroom heater is to heat the bathroom before persons taking a bath enter the bathroom.

If it is to be used to heat the bathroom while a person is already in the bathroom, ensure that the person will not be exposed directly to the hot air for a prolonged period of time.

### WARNING



**Do not expose yourself directly to the hot air for a prolonged period of time while the bathroom heater is being used to heat the bathroom.**

- Exposing yourself directly to the appliance's hot air for a prolonged period of time may cause dehydration, low-temperature burns, nausea or otherwise impair your health. Should any of the persons listed below use the bathroom heater, ensure that someone else close by will keep an eye on them.
  - Infants, children, and those whose movement is impaired due to illness or injury
  - Persons who are extremely fatigued
  - Persons with sensitive or easily-damaged skin
  - Persons with desensitized skin
  - Elderly persons
  - Persons not suited to taking a sauna
  - Persons preferring not to expose themselves to hot air
- Stop the heating operation if it is difficult to avoid exposing yourself to the hot air.

### CAUTION



**Do not touch the hot air outlet or surrounding areas during heating operation or for some time afterwards.**

- This may cause burns.

### NOTICE



**Do not wear any objects made of metal.**

- Accessories made of metal (such as necklaces, earrings or wristwatches) and eyeglasses become very hot while the bathroom heater is operating and may cause burns. Remove all such accessories when entering the bathroom while the bathroom is being heated.



**Liquids (such as shampoos) in dispensing pump containers may ooze out as the air inside expands as a result of the rise in temperature inside the containers.**



**Do not place any items in the bathroom that may be deformed or damaged by heat.**

- While the appliance is heating the bathroom, the air in the bathroom may become very hot.
- Lotions and jelly-like beauty products are meant to be used at body temperature so they may deteriorate at higher temperatures.



**Do not expose plants and animals directly to the hot air.**

- Plants and animals may be adversely affected by this exposure.

## When cleaning the bathroom heater

For the methods used to clean the front panel and the cautionary items to be observed, refer to the operating manual of the bathtub.

### CAUTION



**Always stop the heating operation before proceeding to carry out maintenance.**

- During heating operation, the fan rotates at high speed inside the bathroom heater. Injury, burns or other problems may result if operation is not stopped.



**Do not operate the bathroom heater with the front panel removed.**

- This may cause problems.



**Do not deliberately splash hot or cold water over the radiator or remote control.**

- This may cause unexpected accidents or problems.



**Do not bring bathroom cleaners, mold prevention agents, chlorine-based cleansers, insecticides, alcohol or other such substances into contact with the radiator or remote control.**

- They may cause corrosion and/or problems.

Leaving these substances in contact with any of the plastic parts may cause these parts to develop cracks or become discolored.

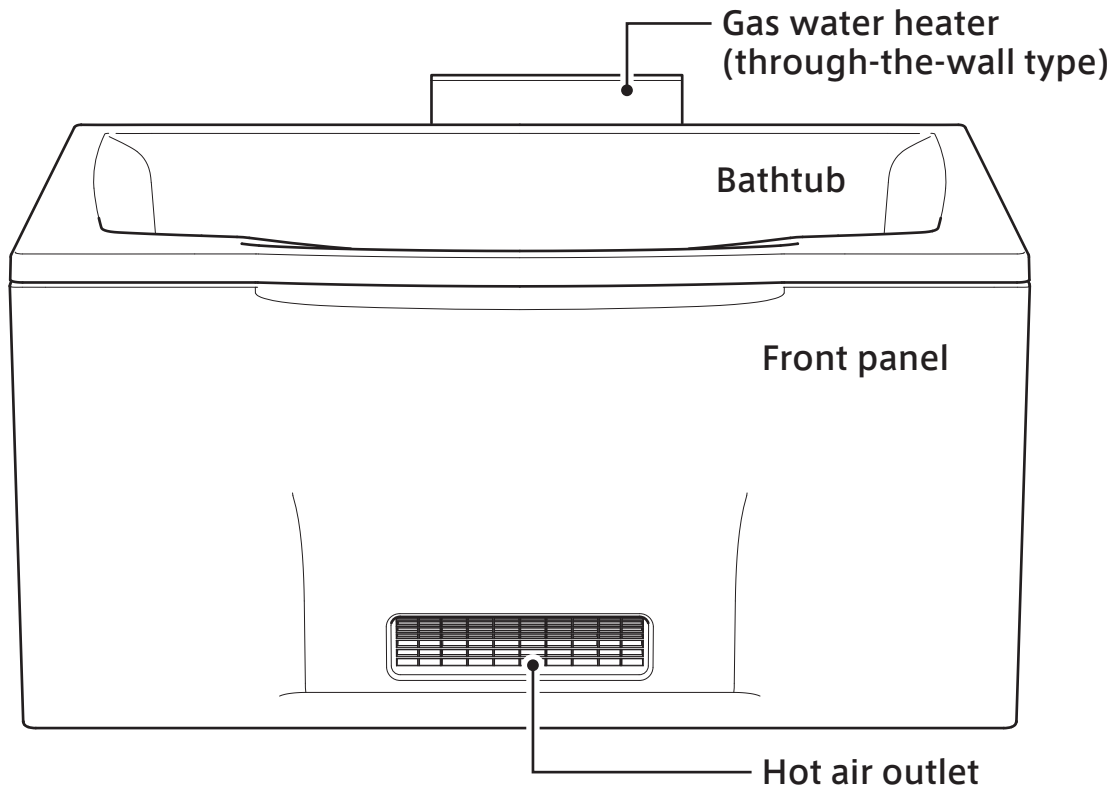
If any contact has been made, wipe the substance off the affected areas using a rag that has been dipped in water and wrung out.



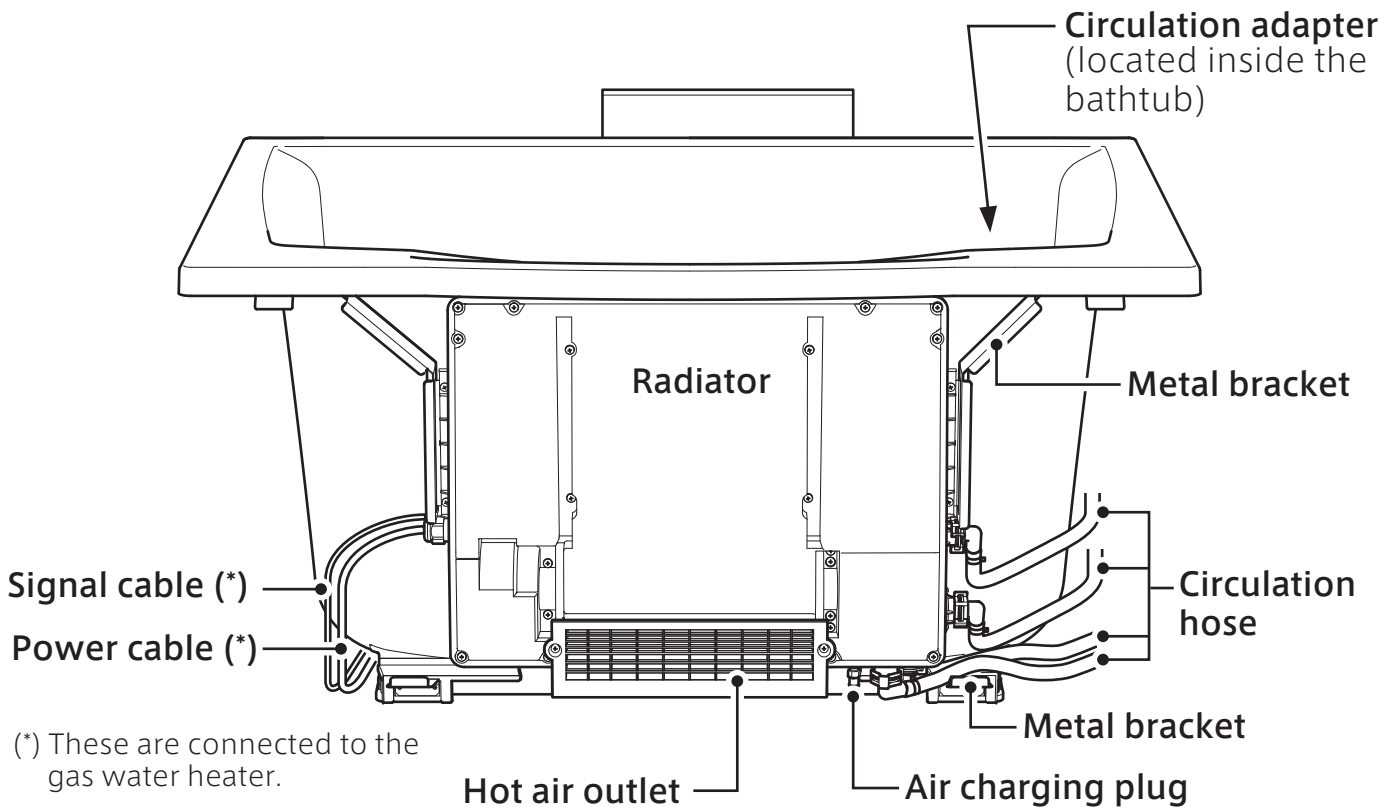
**When cleaning the appliance, wear gloves or use some other means to protect your fingertips, and do not proceed until the appliance has cooled down sufficiently.**

- Doing otherwise may cause injury or burns.

# 14 Name of Parts



## [Bathtub appearance with the front panel removed]



(\*) These are connected to the gas water heater.

- The parts shown in the above figures are examples only. The actual shape of the bathtub and its brackets as well as the actual routing of the wiring and piping may differ from what is illustrated.



# MEMO

# 15 保証書

品名 **浴室暖房用放熱機 BKU-2**

この保証書は、本書の記載内容で無料修理をお約束するものです。この保証書は、上表に記載している製品に適用します。

## ■ お買い上げ日および販売店

お買い上げ日	年	月	日	
販売店名				扱者印
住所				
電話番号				

## 記

- 保証期間は、お買い上げの日から1年間とし、機器本体を対象とします。
- 故障した場合は、お買い上げの販売店または全国フリーダイヤルに修理をご依頼ください。原則として出張修理いたします。離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- サービス員がお伺いしたときに、保証書をご提示ください。
- ご転居の場合は、事前にご転居先のガス種などがご使用の機器と適合するかどうかを確認いただくため、全国フリーダイヤルまでご相談ください。
- ご贈答品などで、本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理が依頼できない場合は、全国フリーダイヤルにご相談ください。
- 保証期間内においても、次の場合は有料修理となります。
  - 取扱説明書や製品の表示などの記載に従わない使い方をした場合の不具合および損傷
  - 一般家庭の住宅用途以外（業務用途の長時間使用、車両や船舶への搭載など）で使用していた場合
  - 不当な修理・改造をしていた場合や、ご転居などによる熱量変更に伴う改造・調整をした場合
  - 設置工事説明書に則した正しい設置工事がされていない場合や、お買い上げ後の取り付け場所の移動、落下などによる不具合および損傷
  - 建物の柱・壁・床の変形や強度不足など、製品以外の不具合に起因する不具合および損傷
  - 塗装の色あせなどの経年変化と使用に伴う摩耗などにより生ずる外観の現象
  - 腐食性の強い環境に起因する不具合および損傷や、異常電磁波、異常電圧による不具合および損傷
  - 気象現象および環境条件による現象（凍結・塩害・結露など）に起因する不具合および損傷
  - 地震、落雷、火山活動、津波、洪水、その他の天災地変による不具合および損傷
  - 火災による不具合および損傷や、戦争・暴動などの破壊行為または犯罪などの不法行為による不具合および損傷
  - 指定外のガス、熱媒、電源（電圧・周波数）の使用による不具合および損傷
  - 燃料、給水、電力の供給トラブルによる不具合および損傷
  - 動物・植物の活動または混入に起因する不具合および損傷
  - 温泉水や井戸水を給水したことに起因する不具合および損傷
  - 給水・給湯配管の錆など、機外からの異物の流入に起因する不具合および損傷
  - 本保証書の提示がない場合や、本保証書にお買い上げ日の日付と販売店名の記入のない場合や字句が書き換えられた場合
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.
- 無料修理やアフターサービスなどについてご不明な場合は、お買い上げの販売店または全国フリーダイヤルにお問い合わせください。

株式会社 **ガスター**

〒242-8577 神奈川県大和市深見台3-4



## 修理記録／ お客様へ／

- 放熱機の修理記録は、放熱機の本体に付属の故障診断シートに記録します。
- この保証書をお受け取りになる時に、販売年月日、販売店、扱者印が記入してあることを確認してください。
  - 本証書は再発行しませんので紛失されないよう大切に保存してください。
  - 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては「アフターサービス」の項をご覧ください。
  - この保証書によって保証書を発行している者（保証履行者・保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※ エプロンの保証内容については、浴槽の保証書をご確認ください。

商品についてのお問い合わせ、修理のご依頼は…

お求めの販売店または、

**全国フリーダイヤル（電話料金無料）**

**☎ 0120-026910**

**株式会社 ガスター** 〒242-8577 神奈川県大和市深見台 3-4